

国語

(国1～国14ページ)

※数学②の問題は、本冊子の左開きのページにあります。

注意

- 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- この問題用紙には、次の二科目の問題が収められています。
国語(国1～国14ページ)
数学②(数1～数11ページ)「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」
- 二科目の中から一科目を選択し、解答は解答用紙にマークしなさい。
解答用紙は、二科目共通です。
解答用紙にはマーク式解答欄の番号が **1** ～ **75** までありますが、使用しない解答欄も含まれています。
- 解答用紙に受験番号・氏名・選択科目を記入しなさい。
受験番号と選択科目は、下記の「受験番号欄記入例」「選択科目欄記入例」に従って正確にマークしなさい。
- 試験時間は **六〇分** です。
- 試験開始後、問題用紙に不備(ページのふぞろい・印刷不鮮明など)があったら申し出なさい。
- 問題の内容についての質問には、いっさい応じられません。
- 中途退出は認めません。試験終了後、この問題用紙は持ち帰りなさい。

受験番号欄記入例・選択科目欄記入例

受 験 番 号 欄				
Y	8	1	5	0
●	①	①	①	●
②	①	●	①	①
	②	②	②	②
	③	③	③	③
	④	④	④	④
	⑤	⑤	●	⑤
	⑥	⑥	⑥	⑥
	⑦	⑦	⑦	⑦
	●	⑧	⑧	⑧
	⑨	⑨	⑨	⑨

アルファベットと数字の位置に注意してマークしなさい

「国語」を選択した場合

選 択 科 目 欄	
●	国 語
○	数 学 ②

↑
解答する1科目に
必ずマークしなさい

マーク式解答欄記入上の注意

- 解答は、HBの黒鉛筆を使用して丁寧にマークしなさい。
《マーク例》
良い例 ●
悪い例 ○ ⊙ ⊗ ⊖ ⊙
- 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで、きれいにマークを消し取りなさい。
- 所定の記入欄以外には、何も記入してはいけません。
- 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

I 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

関東大震災は、日本の近代が初めて直面した大災害でした。「戦争や何かのように、必然に人間のうみ出したものではない」ゆえに、それは「人間なるが故に、人間たる事実」を問わずにいない。人間たる尊厳を抛棄すべからず。芥川は大震災がもたらした廃墟の街を歩いて見て確かめて、そう書きのこしています。

「人間なるが故に、人間たる事実」というような言い方は、今から見れば観念的な物言いに思えるかもしれませんが。「観念的なことを言うな」という具合に、今は観念が簡単に退けられがちですが、観念というのは、本来は問いたしです。「人間なるが故に、人間たる事実」というのは、つまり「人間とは何だろう」「人間であることとはどういうことだろう」ということです。「人間」というのは、「赤ん坊」や「女」や「男」や「若者」や「老人」とちがひ、存在を指す言葉ではなくて、観念を指す言葉です。

人を人たらしめるのは「人間」という観念です。芥川が大震災の街で思っているのは、そのことです。その言葉によってしか言えないものがあります。見えないし、触れられない。けれど、じぶんにはつきりと感じられてくるもの。その言葉によって感じとれるものぜんぶを言う言葉が、観念です。大震災を「意気地なきセンチメンタリズム」で片づけようとすることをきびしく排した芥川が、なによりもまず求めたのは、人をして人たらしめるそういう観念の力でした。

観念的ということは、ともすれば現実的でないということにされがちですが、むしろ現実に対するもう一つの見方を、いま、ここにみちびいて、現実にはひそんでいるもう一つの時間というもののへの自覚をうながすものが、観念です。

観念の力の必要を芥川が **ア** せずにはいなかった関東大震災から、

さらにほぼ四分の三世紀をへて、阪神・淡路大震災において、ふたたび数おおくの家々が崩壊します。壊れなかった家々もありました。それらの壊れた家と壊れなかった家を分けた原因の一つに、家々の壁の「筋交い」があったことが、後に専門家によって指摘されます。「筋交い」とは、木の板を二本、斜めに交差させて壁を支える昔からの耐震工法で、あるとないでは家の崩壊率がまるでちがってきます。筋交いのある家は、おおくが崩壊をまぬかれます。

筋交いという考え方は、**I**、という考え方です。「**二**」でできた「**二**」は強い。しかし、「**二**」だけの「**二**」は脆い。「**二**」は「**一**」というのは純粹のようで、ほんとうは壊れやすい。見えないもう一つの支えがないなら、つまり、見えない支えとして必要な観念が構築されなままなら、現実というのはバランスを崩してしまいます。社会には「筋交い」の力が必要なのです。

けれども、現実的でないというだけで、観念をコケにすることをさんざんやってきたために、今では「観念を感覚する」ということが、子どもはもちろん大人もまたとても下手になっています。たとえば「ゆたかさ」について、「ゆたかさ」が実感できない」というふうに言うとき、それはただ経済的な意味合いだけでなく、**II**、ということも意味しています。

関東大震災、そして阪神・淡路大震災のような大災害が **イ** にしたのは、見えないものの崩壊でした。見えるものだけでありません。それまでの日々を支えた「観念」もまた、大災害は壊してしまうからです。壊れた屋根は見える。壊れた道路は見える。しかしそのとき、日々にあつてそれまで実感されていた、見えない観念もまた壊れています。

3 残念に思うのは、私たちの時代の雰囲気のために、今でも観念なんてどうでもいいという感じ方や考え方が、大きな気泡のようにあることです。それだけ、世界とはどういふものか、自由とはどういふものかを、生き生

きと感じとることのできる力が、おたがいのあいだに薄れたのでないか、衰えたのでないかと疑われても不思議でなくなっています。

「世界」という言葉を知っていても、「世界」というものを見た人はいません。「世界」というのは、観念です。それもわたしたちにとって不可欠な観念です。それぞれの暮らしに直接かわからないけれども、それぞれの「私」にとって不可欠と自覚される「何か」。それが観念であり、わたしたちのそれぞれの日々のあり方を決めるのは、そうした不可欠な観念をどのように感覚できるか、ということです。

⁴ 観念を感覚できるかどうかということにぬきさしならないのが、言葉の問題です。

たとえば「り災」です。阪神・淡路大震災を報じるメディアでもつばら使われたのが、「り災」という用字でした。「り災」はもとは「罹災」です。しかし、「罹」という字がメディアの使用制限漢字にあたるのか、「罹災」はつねにメディアでは「り災」という表記になってしまふ。しかし「罹災」というものとの漢字を知らなければ、「り災」がどんな意味の言葉か、わかりようありません。その言葉によつてはつきり意味をイメージできないために、むしろ共有しにくくなつてしまったのが、「罹災」という観念です。

そのうち、いつごろからか、「被災」という言葉が「り災」に替わるようになりました。「被災」という表意文字であれば意味がわかりますし、しかも意味は「り災」とはおなじです。しかし、「他より受けるもの」を指す「被(災)」は、「災厄に逢うて苦しむこと」を指す「罹(災)」という字の、読むものに意味の共有をもとめる、「苦しむ」「憂うる」というようなイメージはもちません(白川静『字統』による)。

観念を生きたものにするのが、言葉です。言葉の力はその言葉から、どういう観念、どういうイメージ、どういう経験を、自覚的に抽きだしてゆくかに懸かっています。

「^{にじゅう}廿年の後、^{あとい}或は五十年の後、或は更に百年の後」の「未来の読者」の誰かに、たとえ僅かにすぎなくとも「美しい夢」を見せるという仕事。

——言葉の仕事について、そう言ったのが芥川でした(『澄江堂雜記』)。
いま、ここにある時間の奥にある、もう一つの時間。——言葉の仕事は、そのようなもう一つの時間をもつた言葉を、いま、ここにみちびく、祈ります。

(長田弘『子どもたちの日本』による)

問一 傍線部X～Zについて、問題文中での意味として最も適切なものを、次の各群の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

1 X「観念的な」

- ① 現実を否定しようとする
- ② 理解不能な
- ③ 自分の頭の中でだけ考えた
- ④ きわめて難解な

2 Y「センチメンタリズム」

- ① 日和見主義
- ② 感傷主義
- ③ 折衷主義
- ④ 空想主義

3 Z「コケにする」

- ① 無視する
- ② 愚弄する
- ③ 嫌悪する
- ④ 排除する

問二 空欄ア・イに補う語句として最も適切なものを、次の各群の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

4 ア ① 痛感 ② 否定

- ③ 賞賛 ④ 容認

5 イ ① 詳らか ② 不可視

- ③ 露わ ④ 教訓

問三 空欄Ⅰ・Ⅱに補うものとして最も適切なものを、次の各群の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

6 Ⅰ ① 「一」というのはほんとうは「二」からなる

- ② 「二」というのは「二」の倍の力をもつ
- ③ 「二」というのはほんとうは「一」に比べたら脆い
- ④ 「一」をいくらかけ合わせても「二」にはならない

7 Ⅱ ① 「ゆたかさ」という観念の賞味期限がすでに切れてしまっている

- ② 「ゆたかさ」への感覚自体、子どもも大人も見失ってしまっている
- ③ 「ゆたかさ」を象徴する事物がどこにも見あたらなくなっている
- ④ 「ゆたかさ」という観念そのものをなかなか感覚でできなくなっている

問四

傍線部1「芥川が大震災の街で思い知るのは、そのことです」とあるが、芥川は何を思い知ったのか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

8

- ① 大震災によって街が廃墟となった今、人間とはそもそも観念的な存在であるという自覚をもって、今日の前にある現実とは異なる、もう一つの世界像を描き出さなければならないということ。
- ② 人知を超えた自然の仕業によって崩壊した街のありようを目の当たりにした今こそ、言葉によって感じとれるものを観念として定義しなおし、現実の変革を図る必要があるということ。
- ③ 大震災によって廃墟と化した近代国家日本を破滅の道から救い出すために必要なのは、観念によって現実を作り出すことを得意とする優れた文学者の力であるということ。
- ④ 自然の猛威により廃墟と化した街を目にし、人間とは何かということとその根底から問いたすことで、この悲惨な現実を乗り越え、人間の尊厳を取り戻さなければならないということ。

問五

傍線部2「筋交い」とあるが、筆者は「筋交い」を通じて何を言おうとしているのか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

9

- ① 唯一の現実などは存在せず、社会は複数の現実から成り立っているということ。
- ② 社会は現実とそれを裏で支える観念とのバランスによって保たれるということ。
- ③ 観念というものは純粹であればあるほど脆く崩れやすいものであるということ。
- ④ 社会で生きていくためには純粹さと現実感覚の両方が必要になるということ。

問六 傍線部3「残念に思うのは、私たちの時代の雰囲気の中に、今でも

も観念なんてどうでもいいという感じ方や考え方が、大きな気泡のようにあることです」とあるが、筆者が「残念に思う」のはなぜか。その理由として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

10

① 今の観念軽視の状況は、わたしたち一人ひとりが観念によつて何かを問いただすことへの羞恥心を表すものであるが、それが結局は、わたしたちから人間としての尊厳を失わせる事態を招き寄せることになるから。

② わたしたちが生きている、この今という時代が観念を尊重しないでいるのは、そもそも観念を実感する機会が乏しいことに加え、いくら観念的に問うても、それは何の役にも立たないと思ひ込まれているから。

③ いまだに観念を軽視する傾向が根強く残っているということは、はつきりと感じられないものへの不信任感がわたしたちの意識の中にある証拠であり、そこからは現実を変革しようとする機運など生まれてこないから。

④ 今の時代においてもなお観念を軽視する傾向が続いているが、それによつて、わたしたち一人ひとりにとって何が必要かを感じとる機会が奪われ、今ある現実を追認することで終わってしまうから。

問七 傍線部4「観念を感覚できるかどうかということでききさしなら

いのが、言葉の問題です」とあるが、筆者は観念と言葉の関係をどのように考えているか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

11

① ある言葉を見て、その意味するところを明確にイメージできなければ、その言葉がもたらす観念の力を生き生きと感じとることはできない。

② 当の言葉が喚起するイメージが多様なものであればあるほど、その言葉は多くの人々の間で共有され、観念の力としての威力を行使することができる。

③ その場の文脈にあった言葉を適切に使い分けることができさえすれば、その言葉のもつ観念の力は正しく受け手に伝わるはずである。

④ 言葉の用い方次第で、その言葉が指す観念は良くも悪くもなるため、観念をより良いものにするためにも慎重な言葉遣いが求められる。

問八 問題文の内容と合致するものを、次の中から二つ選びなさい。

12

13

① 人は観念的に考えることで、今ある現実に対し、もう一つ別の可能性をもった現実を構想することができる。

② 観念というのは言葉によってようやく目に見えるものとなるのであり、言葉がなければ観念というものは存在しえない。

③ その言葉によってしか表現できないものを探求することが言葉の仕事であり、それはある種の祈りにも似た敬虔な態度から生まれてくる。

④ 人は「人間」という言葉を使うまでは、じぶん自身が尊敬に値する存在であるという自覚を手に入れることができなかった。

⑤ 観念とは、現実離れた何かを指すものではなく、じぶんの感覚で感じとることのできるものすべてを言い表したものである。

⑥ 言葉の仕事とは、今ある現実の姿をより美しく見せるための言葉を紡ぎ出し、そのイメージをみなで共有することである。

問九 芥川龍之介の作品を、次の中から一つ選びなさい。

14

① 歯車

② 機械

③ 高野聖

④ 父帰る

Ⅱ 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

従来、国家の起源は、オッペンハイマーが『国家論』（一九〇七年）で提示した「征服説」が有力な定説だった。国家は、経済的搾取を目的とする一階級の他の階級に対する支配関係であり、ある集団が外来の征服者によって従属させられることで生じたとされてきたのだ。

ローウィは、この征服説を批判し、血縁から独立した結社の形成という内的条件で十分に国家の起源を説明できると考えた。性別や年齢、入社式の儀礼などにもとづく結社は、それ自体の内部に不平等な関係を生じさせ、支配する者と支配される者とに分化しうる。それがローウィの国家の起源への見方だった。バランディエは、こうした政治人類学の議論を整理したうえで、征服という外的要因と集団内部の要因からの階級分化という両者を包含する議論が積み重ねられてきたと指摘している。

この政治人類学における国家形成をめぐる議論のなかで、ひととき^X独創的な視点を提示したのが、レヴィ・ストロースのもとで人類学を学んだピエール・クラストル（一九三四—一九七七）だ。この若くして交通事故で命をおとした人類学者の論稿は、人類学内外に大きなインパクトを与え、いまもくり返し参照されている。

バランディエはさまざまな事例研究をもとに、国家をもつ社会のなかにも、中央政府のない分節社会に近い形態から、領土的統一と中央集権化が進んだ形態まで、さまざまなカテゴリー^aの諸形態があると論じている。こうした国家をもたない社会と国家をもつ社会とを連続的にとらえる視点に対し、クラストルは、明確に両者の「断絶」を強調する議論を展開した。

クラストルは、『国家に抗する社会』（一九七四年）のなかで、「未開社会」を国家なき社会、無文字社会、歴史なき社会、市場なき社会というように、未完成、不完全、欠如として語ることをつウレツに批判する。しばしば「未開社会」は、すでに他の地域でのり越えられた遠い歴史段階の時

代^cサクゴな残存であり、その停滞から抜けだすための能力や技術をもたない社会だと考えられてきた。クラストルは、そこに自民族中心の古い進化主義があると指摘する。

「未開」とされてきた社会には、少ない労働で生存に必要な食料を入手する高度な技術があった。ア、労働を必要の充足に調和させる意志から、人びとは無用な過剰生産を拒んだ。それは過剰な労働を強制し、その余剰を一部の者の所有物にする暴力としての国家を拒否しつづけることを意味した。クラストルは、それを「国家に抗する闘いの歴史だ」と述べている。

国家がないのは、権力が一部の者に保持され、人びとを支配するためにその権力が行使されることを望まなかったからである。このクラストルの議論も、ローウィがモーガン^bなどそれ以前の発展段階説を批判した立場を共有している。だがクラストルは、国家なき社会に領土的統一や中央集権化が起こらなかったのは、国家形成の条件が整わなかったからではなく、むしろ積極的に国家を拒絶する意志があったからだと考えた。階級分化の要因がなかったために国家が生まれなかったわけではない。国家なき社会には、そうした階級分化自体を拒絶し、平等社会を維持しようとする「A」があったのだ。

クラストルは、国家をもたない社会が国家をもつことはあっても、国家をもつた社会が国家をもたない社会に後戻りすることはない、と明言する。たとえ国家が崩壊しても、権力関係が廃絶されることはなく、国家以前の状態には戻らない。クラストルは、国家権力を生み出す根底には、権力への欲望だけでなく、隷従への欲望があると指摘する。「未開社会」は、その隷従を拒否することで社会がもつ者ともたざる者^dとに分化することを阻止してきた。ひとたびその隷従の欲望が生じれば、国家なき状態には戻れなくなる。

こうしたクラストルの議論について、デヴィッド・グレーバー（一九六一—二〇二〇）はその主張の意義を認めつつも、「ナイーヴなロマン主義者」の側面があると指摘する。クラストルは、国家の誕生には歴史的必然性はないと強調するために、国家をもたない社会と国家をもつ社会がまったく異なる原理で社会をつくりあげていると強調した。しかし、そんなクラストルには、なぜ「未開社会」はみずから経験したことのない権力の出現に対抗する社会を組織できたのか、という批判が投げかけられてきた。グレーバーは、アマゾン社会で適切な性別役割を逸脱しようとする女性を男たちが集団で暴行して脅すことをあげ、男たちは恣意的な暴力がどのようなものか理解していたはずだという。それを単純に暴力的権力の存在しない平等社会とみなしたクラストルは、そういう意味で「ナイーヴ」だったというのだ。

グレーバーは、クラストルとは逆に、国家なき社会は暴力的国家の危険性の不吉さを認識しており、イ そうした人物があらわれないよう対抗する制度をつくりだしたのだと論じた。平等主義的で平和な社会では、しばしば想像上の不可視の領域は、魑魅魍魎が暗躍し、永遠の戦争の脅威に呪われた闇の世界となっている。

あらゆる社会は異なる価値に引き裂かれ、道德的矛盾のもつれのなかにある。そしてどんな社会にも、男性による女性の支配や年長者による若者の支配などがあり、構造的な不平等が存在している。グレーバーは、これらの矛盾や不平等が人間生活に根本的問題をもたらさない社会などないという。むしろ平等主義的な社会を保持しようとするプロジェクトがはらむ緊張関係の内側から「亡霊的な暴力」が立ち現れている。

人間の条件、欲望、道徳性などすべてがやがて解決されるという空想は、権力と国家のうぬぼれの裏にあるユートピア像であり、ことさら危険だとグレーバーはいう。ウ、クラストルが国家なき社会を権力や不平等と無縁の社会としてとらえた見方は、国家装置が社会に秩序をもたらすと

いう国家的ユートピアの反転した像にすぎないのだ。

³ グレーバーの視点は一貫している。国家なき社会にも暴力や不平等が存在するように、国家が出現し、市場経済に包摂された社会においても、それに対抗しうる道德的想像力が完全になくなるわけではない。国家なき社会と国家をもつ社会との断絶や、その移行の不可逆性を強調するクラストルの議論とは対照的に、グレーバーは、その革命的想像力が「未開社会」にも、「近代社会」にも、いまでもどこかに存続していると考えた。

考古学者デヴィッド・ウエングローとの共著で彼のイデオロギともなった『万物の黎明』（二〇二二年）で、グレーバーらはローウィが研究した平原インディアンの「野牛警察」の事例に言及している。彼らが注目するのは、ローウィがその国家的な警察権力が機能したのは季節的で一時的だったと指摘していた点だ。狩猟の季節が終わると、「明白な権威主義」は、「無政府的な組織形態」へと移行し、一年の大半はそうした強制力をハッキさせる「部族」のまとまりすら存在しなかった。つまり人びとは国家的な権力がどういふものかを知っていたにもかかわらず、その形態を持続させたり、固定的な国家制度へと発展させたりしなかったのだ。

国家や資本主義が生まれると、生活の隅々までがそのシステムに組み込まれて一変すると私たちは思ってしまう。だがグレーバーは、そうした全体性なるものは想像の産物にすぎないという。現実はその想像よりもつねに多様で不均質で混乱している。季節的に異なる政治体制のあいだを行きつ戻りつするような可変的なものもある。

（松村圭一郎『旋回する人類学』による）

（注） 1 オッペンハイマー——ドイツの社会学者（一八六四—一九四三）。

2 ローウィ——アメリカで活躍した人類学者（一八八三—一九五七）。

3 バランディエ——フランスの人類学者（一九二〇—二〇一六）。

- 4 レヴィ・ストロース——フランスの人類学者（一九〇八—二〇〇九）。
- 5 分節社会——複数の同質的な集団が独立に併存している社会。
- 6 モーガン——アメリカの実業家（一八一八—一八八二）。人類学の研究も行った。
- 7 野牛警察——北米の内陸部に住む「平原インディアン」の一部族であるクロウ族が有していた、野牛の狩猟ルールに違反したものに罰を与えるなどした組織。

*問題作成上の都合により、本文の一部に手を加えてある。

問一 傍線部 a～e を漢字表記に改めた場合、それと同じ漢字を傍線部で用いるものを、次の各群の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

15 a 「カト」

- ① チュウトで解約する。
- ② トトウを組む。
- ③ 権利をジョウトする。
- ④ 首位奪還をキトする。

16 b 「ツウレツ」

- ① カレツをきわめる。
- ② 事実をラレツした文章。
- ③ ヒレツな手段を用いる。
- ④ 交渉がケツレツする。

17 c 「サクゴ」

- ① 文化がコウサクする地。
- ② 反乱をカクサクする。
- ③ インターネットでケンサクする。
- ④ 生徒の文章をテンサクする。

18 d 「イチヨ」

- ① イケイの念を抱く。
- ② イカンの意を表する。
- ③ キイの目で見られる。
- ④ イギヨウを達成する。

19 e 「ハッキ」

- ① キセンを制する。
- ② 雪辱の機会にフンキする。
- ③ 選手のシキを上げる。
- ④ キハツ性の液体。

問二 空欄ア～ウに補う言葉の組み合わせとして最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

20

- ① ア だが イ それゆえ ウ しかし
② ア そのため イ しかも ウ とくに
③ ア それでも イ だからこそ ウ つまり
④ ア そのうえ イ ただし ウ すなわち

問三 空欄Aに補う言葉として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

21

- ① 政治
② 権力
③ 一段階
④ 転換期

問四 二重傍線部X・Yについて、問題文中での意味として最も適切なものを、次の各群の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

22

- X「独創的な」
① 個性的で想像力豊かな
② 自身で思いついた新しい
③ 非常に魅力的で興味深い
④ 独自の発想による奇抜な

23

- Y「恣意的な」
① 相手を従わせるための
② 相手の感情を無視した
③ 自分の思うままの
④ 自分に都合のよい

問五 傍線部1「クラストルは、明確に両者の『断絶』を強調する議論を展開した」とあるが、クラストルがそのような議論をした理由として誤っているものを、次の中から一つ選びなさい。

24

- ① 国家をもつ社会が権力の集中や階級分化を生む要因をもっていた一方で、国家なき社会はそれらの要因をもっていなかったと考えたから。
② 「未開社会」に国家がないのは、一部の者に支配されることを望まず、積極的に平等な社会を維持しようとしていたためだと考えたから。
③ 国家なき社会を国家をもつ社会と同じ歴史段階の下位に位置づける考え方は、自民族中心の古い進化主義的な考え方だと考えたから。
④ 一度国家をもつようになった社会は、その根底に隷従の欲望が生まれるために、再び国家なき社会に戻ることは不可能だと考えたから。

問六 傍線部2「ナイーヴなロマン主義者」の側面」とはどのようなことを意味しているか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

25

- ① 暴力的権力は社会に必然的に生じるのに、国家の誕生には歴史的必然性がないと考えること。
② 「未開社会」には性別役割分業などなく、男女の間に不平等は存在しなかったと考えること。
③ 「未開社会」は性別役割を守らない者も暴力をふるう者もない、平等な社会だと考えること。
④ 国家なき社会には暴力にもとづく権力がなく、構造的な不平等も存在しないと考えること。

問七 傍線部3「グレーバーの視点は一貫している」とあるが、どのような点が「一貫」しているのか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

26

- ① 国家なき社会に存在する暴力や不平等は、のちに国家が出現し、市場経済が一般化したとしても残りつづけるとする点。
- ② 国家をもつ社会に存在するのは権力や不平等だけではなく、それに対抗しうる道徳的想像力も同様に存在する点。
- ③ 暴力や不平等があらゆる社会に存在するように、それに対抗しうる道徳的想像力もあらゆる社会に存在する点。
- ④ 構造的な不平等を解消するための道徳的想像力を抱くことは、社会が国家をもつかどうかにかかわらず大切だとする点。

問八 問題文の内容と合致するものを、次の中から二つ選びなさい。

27

28

- ① 従来の政治人類学では、国家が成立するのに必要なのは外的な要因だけではなく内的な要因もまた必要だと考えられてきた。
- ② クラストルの主張が注目されたのは、さまざまな社会を発展段階の序列に位置づけない見方を初めて提示したからだった。
- ③ クラストルは、「未開社会」が国家をもたずにくたしたのは国家をもつ外部の社会からの侵略に抗^{あらが}ってきたからだと考えていた。
- ④ クラストルは、国家なき社会は国家形成のために必要となる能力や技術を積極的に拒絶してきた社会だと考えていた。
- ⑤ グレーバーは、国家なき社会は暴力的国家の危険性を知ることがゆえに平等な社会の保持を目指していたと考えていた。
- ⑥ グレーバーは、現実を国家や資本主義といった大きな制度の枠にはめて固定的に捉えるべきではないと考えていた。

問一 二重傍線部 a「襲」・b「挿頭」・c「簀子」の読み仮名として最も適切なものを、次の各群の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

29

a 襲

① おほひ

② あはせ

③ おそひ

④ かさね

30

b 挿頭

① さしと

② さしづ

③ かざし

④ かむり

31

c 簀子

① むしろ

② すのこ

③ さくこ

④ さくね

問二 傍線部1「例の埋もれにたる身の癖」とは、筆者のどのような状態を表しているか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

32

① 多くの仕事に追われて忙しい様子を表している。

② たいそう引つ込みがちな性格を表している。

③ 寒いので動きたくない気持ちを表している。

④ 小柄なので目立たない様子を表している。

問三 傍線部2「雪に怖るるにこそありけれ」とは、大納言殿のどういう気持ちを表す言い方か。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

33

① 雪を怖がる作者をかわいらしいと感じている言い方。

② 忙しい上に雪まで降って気の毒だと同情する言い方。

③ 日蝕の日の降雪は不吉だと危ぶんでいる言い方。

④ 作者の性格をよく理解している気の利いた言い方。

問四 傍線部3「雪もさながら落とすまじう」とは、どのような様子を表しているか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

34

① 手紙と雪とを別々にして持参した。

② 手紙に雪を載せたまま持参した。

③ 手紙を雪の上に落とさないよう注意して持参した。

④ 手紙に雪が掛からないように気をつけて持参した。

問五 傍線部4「る」の文法的説明として最も適切なものを、次の中から

一つ選びなさい。

35

- ① 受身の助動詞
- ② 可能の助動詞
- ③ 自発の助動詞
- ④ 尊敬の助動詞

問六 傍線部5「湿りはてぬ」とは、庭火がどうなった状態を表している

か。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

36

- ① 水を掛けられたように消えかかっている。
- ② しずんだ雰囲気催す燃え方である。
- ③ 光が弱くすっきり暗くなっている。
- ④ 陰気くさく意気あがらぬ燃え方である。

問七 傍線部6「ふりにける」の「ふり」は掛詞になっている。それは

「雪が」降り」と何とが掛けてあるか。最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

37

- ① 旧り
- ② 振り
- ③ 触り
- ④ 震り

問八 次にあげた日記文学の中で、平安時代の女性の日記文学作品はどれ

か。最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

38

- ① 弁内侍日記
- ② 更級日記
- ③ 十六夜日記
- ④ 土佐日記

国語の問題はここからです。

フリガナ	
氏 名	

国語・数学②

解答用紙

2024-N2

受 験 番 号 欄		
選 択 科 目 欄		
☐ 国 語		
☐ 数 学 ②		

↑
解答する1科目に
必ずマークしなさい

⑦	⑩	⑩	⑩
①	①	①	①
②	②	②	②
③	③	③	③
④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨

番号	解 答 欄										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	—
1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
3	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
4	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
5	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
6	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
7	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
8	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
9	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
10	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
11	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
12	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
13	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
14	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
15	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
16	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
17	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
18	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
19	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
20	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
21	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
22	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
23	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
24	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
25	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—

番号	解 答 欄										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	—
26	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
27	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
28	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
29	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
30	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
31	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
32	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
33	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
34	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
35	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
36	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
37	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
38	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
39	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
40	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
41	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
42	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
43	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
44	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
45	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
46	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
47	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
48	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
49	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
50	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—

番号	解 答 欄										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	—
51	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
52	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
53	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
54	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
55	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
56	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
57	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
58	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
59	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
60	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
61	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
62	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
63	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
64	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
65	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
66	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
67	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
68	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
69	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
70	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
71	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
72	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
73	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
74	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—
75	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	—